

## 「 大震災と危険想定 」

今年 3 月 11 日東日本を襲った未曾有の大震災は日本の転換期として間違いなく、未永く記憶されるとともに、福島原発の事故が技術者・研究者に与えた影響も少なくありません。「想定外」という言葉がメディアに盛んに取り上げられ、多くの分野で危険想定の見直しが行われています。今回は記念すべき第 100 回セミナーということで特に「失敗学」で著名な畑村洋太郎先生が代表を務められる畑村創造工学研究所の手塚則雄氏を始め、大震災や安全工学に様々な形で関りをお持ちの方を講師にお迎えし、興味ある話をして戴きます。

・協賛（予定）：

（社）日本機械学会、（社）電気学会、（社）火力原子力発電技術協会、（社）腐食防食協会、（社）化学工学会、（社）日本トライボロジー学会、（社）配管技術研究協会（順不同、予定）

・開催日：2012年1月25日（水曜日）9：45～ 16：50

・会場：中央大学駿河台記念会館 285室（東京都千代田区駿河台3-11-5 TEL03-3292-3111）

・参加費：会員30,000円、非会員40,000円、学生5,000円

・プログラム

日時	題目	内容	講師（敬称略）
9：45 ～9：55	企画担当副会長挨拶		福島康雄 日立プラントテクノロジー
10：00 ～11：30	失敗学から危険学へ	畑村洋太郎東京大学名誉教授が提唱する「失敗学」と「危険学」のエッセンスを、多くの事例をもとに解説する。	手塚 則雄 畑村創造工学研究所
【昼休み】			
12：30 ～14：00	プロセスプラントのリスクマネジメント	欧米のプロセスプラントで適用されているリスクマネジメントに関し解説を行う。また日本の考え方との差異についても焦点をあてる。	二宮 光良 千代田化工建設
14：10 ～15：40	JR東日本地震・津波の安全対策	JR東日本における地震・津波における安全対策及び2011年3月11日の東日本大震災時の状況を紹介する。	片方 喜信 JR東日本
15：50 ～16：50	東日本大震災に思う	本年5月と9月の2回にわたって筆者が行った東日本大震災被災地調査の内容と調査で思ったことを述べる。	手塚 則雄 畑村創造工学研究所

・ 定員：150名

・ 申込方法：E-mail または FAX で、①参加者名、②連絡先住所・電話番号、③社名（学校名）・所属、④会員／非会員の別 を明記の上お申し込み下さい。

・ 参加費は事前に、現金書留または銀行振込にてお支払い下さい。

振込銀行：みずほ銀行 駒込支店、普通預金 1142994 一般社団法人 ターボ機械協会

・ 申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26 日本工業出版ビル ターボ機械協会事務局

（TEL：03-3944-8002、FAX：03-3944-6826、E-mail：turbo-so@pop01.odn.ne.jp）

・ 申込期限：定員になり次第締切ります。申込後のキャンセルはお断りしております。

※ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。

「本セミナーのターボ機械協会CPDポイントは中級5.5ポイントです。」

宛先: Fax. 03-3944-6826 一般社団法人ターボ機械協会 受付係

(〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26、

Tel: 03-3944-8002、E-mail: turbo-so@pop01.odn.ne.jp)

ターボ機械協会 第100回セミナー（平成24年1月25日 水曜日）

「大震災と危険想定」参加申込書

参加者ご氏名	① ② ③ ④ ⑤
連絡先住所・TEL・FAX・ E-MAIL	(〒      -      )  TEL: FAX: E-MAIL:
会社名・ご所属	会社名: ご所属: ① ② ③ ④ ⑤
会員・非会員	会員 or 非会員 (いずれかに○をつけてください)

上記      名の参加を申し込みます。